様式第4号（第2条・第3条関係）

（表面）

記入例

児童手当・特例給付　額改定認定請求書
額　改　定　届

提出年月日	※受付確認年月日
・　・	・　・

舞鶴市長　殿

受給者	（ふりがな） 氏名（法人名等）	まいづる　たろう 舞鶴　太郎	住所（法人の主たる事務所の所在地）	〒 625 － 8555 舞鶴市　字北吸1044番地 電話　○○○（　△△△△　）□□□□
	性別	男・女	生年月日	大正 昭和 平成　●　・　●●　・　●●
	職業	ア．被用者 イ．公務員 ウ．被用者等でない者	加入している公的年金制度の種別	ア．厚生年金保険　イ．国民年金 ※以下の共済組合の組合員である場合は（ ）内に○を記入してください。　ウ．その他（　　） （ ）私立学校教職員共済 （ ）国家公務員共済 （ ）地方公務員等共済

増額又は減額の別	増額　・　減額

増額又は減額の原因となる児童

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所	監護の有無	生計関係	※児童との関係で、該当する場合に○印
舞鶴　京太	子	平成 令和　●・●●・●●	同・別	平成 令和　年　月	同　上	有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 令和　・　・		平成		有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 令和　・　・				有・無	同一・維持	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母
		平成 令和　・　・		令和　年　月		有・無	同一・	・未成年後見人 ・父母指定者 母
		平成 令和　・　・	同・別	平成 令和　年　月				後見人 定者 母

同居か別居に○をして、住所を記入してください。
別居の場合は、あわせて「別居監護申立書」の提出が必要です。

▶ 監護：児童を養育していれば「有」に○をつけてください。

▶ 生計同一：自身の児童である場合で、児童を生計を同じくしている。
▶ 生計維持：自身の児童でない場合で、児童の生計を維持している。

増額した理由	ア．出生 イ．その他（
減額した理由	ア．死亡した イ．監護しなくなった ウ．生計を同じくしなくなった エ．生計を維持しなくなった オ．日本国内に住所を有しなくなった（留学を理由とするものを除く） カ．未成年後見人でなくなった キ．父母指定者でなくな（児童の生計を維持す ク．里親等への委託又は ケ．児童と同居しなくな（単身赴任の場合を除く） コ．その他（　　）
事由の発生した年月日	令和　●　・　●●　・　●●

出生日など、増額（減額）の事由が発生した日を記入してください。

備考		※認定・改定・却下	※認定・改定・却下年月日	※認定・改定年月	※手当月額
			・		円 円 円 円
					中学生分　円 計　円

◎　裏面の注意をよく読んでから記入してください。
◎　※印の欄は、記入しないでください。
◎　字は、楷書（かいしょ）ではっきり書いてください。

（日本産業規格Ａ列４番）